

令和4年度 在宅歯科医療・介護 多職種連携推進研修会報告

開催日時：令和4年9月29日（木）14：00～15：15

開催方法：Zoomによるリモート研修会

対象：加茂地域の医療・介護・保健福祉関係者等

参加者数：41名

<開催内容>

講演タイトル：With コロナと在宅歯科

講師：加茂歯科医師会 常務理事 かもこの歯科医院 林 哲次 院長

オーラルフレイルやコロナ禍での歯科保健の現状等について、スライドを用いてご講義いただきました。幅広く様々な職種の方々に参加いただき、口腔ケアの重要性を確認することができました。

<参加者からの感想> ※アンケート一部抜粋

- ・現在のコロナ禍において、フレイルやオーラルフレイルのリスクがどれだけ増しているか、理解を深めることができた。また、実際どのように検診をするのか質問もでき、イメージしやすく学びを得られた。
- ・フレイルを含めて在宅スタッフのフォローが必要なことがよく分かった。
- ・コロナ禍によりフレイル状況の悪化、健康寿命の低下がみられることがわかり、それに対して口腔ケアの重要さがフレイルや健康寿命の改善につながるということがよくわかった。
- ・コロナ禍で口腔ケアが控えられる傾向にあると感じていた。重症化のリスクを減らすためには感染防止を図った上でやっていくことがとても大切と分かり、周知されると良いと感じた。

<今後どのような支援に役立てられるか>

- ・with コロナということで歯周病が全身に及ぼす影響だけでなく新型コロナへのリスクもあることがわかった。受診控えの方も多くいると思いますが、歯科医院では感染対策を日頃から行っていることを伝え、受診へ促したいと思う。
- ・歯科衛生士の立場から林先生をはじめ歯科医師の方々と同じようにお口の大切さを地域で訴えていきたいと思う。そのために今日はまた新たに学べたこともあり、良かった。
- ・今後の在宅生活の課題が見えてきた。従来の考え方とは違い、新たなアプローチが必要だと感じた。
- ・オーラルフレイルも介護度や健康状態に影響するということが良く分かった。訪問した際にはご利用者様にも声をかけていきたいと思う。